



サイジヤナル

月刊
25-9・10
第411号

日本サイ科学会 平成 25 年 9 月 1 日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

東 北 〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-1アサビル201号 佐佐木 康 二 ☎ 022 (279) 0908・FAX 022 (274) 0097	中 部 〒503-0981 大垣市松町1290 山 田 哲 三 ☎・FAX 0584 (91) 1192	北 陸 〒920-0864 金沢市高岡町12-45-1F ホリスティック健康科学研究所内 佐 藤 禎 花 ☎ 076 (234) 6634	関 西 〒659-0011 芦屋市六麓荘町 (事務局) 9-39 木 村 のり子 ☎・FAX 0797 (22) 6425	九 州 〒862-0976 熊本市九品寺 1-9-7 金 子 輝 夫
-------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------

九月本部例会のお知らせ

ブラジルの奇跡のヒーラー ジョン・オブ・ゴッド

講師 奥野 節子氏

ブラジルの首都ブラジリアから車で一時間半ほどの小さな町アバデアニア。そこには、ブラジルはもろろん、アメリカ、ヨーロッパなど世界中から多くの人たちが、奇跡のヒーラーと呼ばれるジョン・オブ・ゴッドに会いにやってきます。

彼の療養所である聖イグナチオの家(通称カーサ)では、「医師から見放された癌が治った」「車椅子から立ち上がり、歩けるようになった」などの話が後を絶ちません。2008年に初めてカーサに滞在するまで、私自身、「奇跡の癒し」について疑いの気持ちを抱いていました。しかし、滞在中、理性では到底理解できないことを次々と目撃し、彼の治療が本物であると確信せざるを得なかったのです。本講演では、これまで聖イグナチオの家を5回訪問した経験をも

とにして、ジョン・オブ・ゴッドとはどんな人物か、アバデアニアと聖イグナチオの家の様子、カーサで行われているヒーリングとその実例についてお話しします。

※スピリチュアル、精神世界関係の訳書を多数出され、その著者たちにも会ってお話しされている奥野氏の貴重な講演会です。質疑応答時間も十分ありますので、会員の皆様はご友人・知人をお誘いして、是非ご参加願います。

●奥野節子氏プロフィール

高校の英語教師を経て、ジョージ・ワシントン大学大学院修了後、ニューヨークで米企業に勤務。帰国後、精神世界分野の翻訳者となる。訳書に、「死ぬこと」の意味(サンマーク)「喜びから人生を生きる!」(ナチュラルスピリット)『ジョン・オブ・ゴッド』『オーブは希望のメッセージを伝える』『運命を書き換える前世療法CDブック』『100の夢辞典』(以上、ダイヤモンド社)など多数。

日時 平成25年9月14日(土)

午後1時半～5時

今月号の記事

- ◎ 九月本部例会のお知らせ
- ◎ 御寄付御礼
- ◎ 年会費未了の方へのお願い
- ◎ 関西サイ科学会九月例会予告
- ◎ 北陸サイ科学会九月例会予告
- ◎ 10月全国大会プログラム
- ◎ 関西サイ科学会十月例会予告
- ◎ 関西サイ科学会十一月例会予告
- ◎ 十一月本部例会予告
- ◎ 第19回宇宙生命研究分科会報告
- ◎ 六月通常総会報告II
- ◎ 九月本部例会報告II
- ◎ 第三七八回関西サイ科学会報告
- ◎ 第三七九回関西サイ科学会報告
- ◎ 第三八〇回関西サイ科学会報告
- ◎ サトルエネルギー学会秋の大会
- ◎ 佐々木茂美会長の新著ご紹介
- ◎ 本部例会ビデオ映像の販売
- ◎ オーブの形成過程(2)

会場 北とびあ7階701会議室
交通 JR京浜東北線王子駅下車
徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

会費 会員 二〇〇〇円

一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円

「心を科学する博物館」と
一般の御寄付御礼

(8/1受領分まで)

金一千元也 枝元 孝行 様

年会費未了の方へのお願い

本年3月1日発行の「サイジヤナル」とともに、「年会費納入のお願い」と郵便振替用紙を同封致しましたが、まだお振り込み未了の方は、以下の郵便振替口座にお振り込み願います。郵便振替用紙は郵便局にあります。

001000・2・15344

加入者名 日本サイ科学会

年会費一年度分

維持会員 二〇〇〇〇円(一口)

正会員 九〇〇〇円

学生会員 六〇〇〇円

準会員 五〇〇〇円

関西日本サイ科学会
九月例会のお知らせ

音の魅力に挑戦

講師 大峰 かず子氏

日時 平成25年9月21日(土)

午後1時半～5時

会場 大阪科学技術センター

六〇五号室

交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車

北へ徒歩5分 韮公園内

会費 会員 二〇〇〇円

一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円

問合せ0797・22・6425
関西日本サイ科学会事務局まで

北陸日本サイ科学会
九月定例会のお知らせ

「世界史上でも第一級の人物
空海の修行と世界観、密教超
能力の原理」

講師 瀬尾 泰範氏
(才能開発研究所、占星学研究者)

弘法大師 空海によって真言密教の根本道場が創られた高野山は、平成27年に開創1200年を迎えます。

この機会に最澄と共に日本の仏教の土台を築きあげ、また日本の文化の土台を創った空海の、宗教家としてだけでなく、思想家、能力者として第一級の人物と成っていった信じられない位の偶然に満ちた個人史を紐解いてみたいと思います。

講師が今年の5月に、高野山で胎蔵界の結縁灌頂を受けた時期の、宿坊での護摩行のビデオ映像や金剛峯寺の写真等も紹介致します。

日時 平成25年9月22日(日)

午後1時半～4時半まで

(午後1時開場)

会場 ホリスティック健康科学研

究所「第一研修室」

(石川県金沢市高岡町12-45)

会費 会員 二〇〇〇円

一般 三〇〇〇円

お問合せ 北陸日本サイ科学会

TEL 076・234・6634

※参加ご希望の方はお早めにご連絡下さい。随時入会受付中。

第23回全国大会のお知らせ

シンポジウムテーマ「サイと自然治癒力」

「自然治癒力」は、自己再生機能と自己防衛(免疫)機能の両面を持つており、この機能は、この物理世界で、すべての人が、訓練もせずに、自然に発揮している能力です。外科医は、臓器や皮膚を切り裂き、そして針と糸で縫合します。しかし、臓器や皮膚を、細菌から守りながら、細胞同士、神経同士、血管同士を結合し再生させているのは、自然治癒力なのです。たとえ、ゴッドハンドと言われる名医であっても、出来ることは、再生のお膳立て・お手伝いだけなのです。別の言い方をすれば、私たちは誰でも、体内に、自然治癒力という世界一の名医を、持っているとも言えるのです。

(徳永康夫大会委員長 原稿抜粋)

★日本サイ科学会 第23回全国大会プログラム★

(サトルエネルギー学会協賛)

(日時) 2013年10月13日(日)10:00～16:50

(会場) 北とびあ7階第2研修室

(交通) JR京浜東北線王子駅下車徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)
の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

(会費) 会員 ¥2,000 一般 ¥3,000 学生 ¥1,000

※サトルエネルギー学会会員は会員会費となります。

プログラム(敬称略)

9:30 開場

10:00～10:10 開会のご挨拶 徳永 康夫 大会委員長

◎会員の研究発表(5名)(20分発表5分質疑応答/1人)

10:10～10:35 富樫 昭夫 「気と自然治癒力」

10:35～11:00 ロン 薄葉 「オーブは地球を癒やしている!？」

11:00～11:25 橋本 和哉 「鬱積感情と憑依による気の滞り」

11:25～11:50 森安 政仁 「こころや霊的作用における病気について」

11:50～13:00 昼休み

13:00～13:25 山根 真 「『リングからダークマター、宇宙へ』重力定数の元を
求めて」

◎シンポジウム テーマ「サイと自然治癒力」

13:30～14:30 シンポジウム基調講演 佐藤 禎花

「2種類のガンを乗り越えて治す力と治る力 生命エネルギーと氣」

14:30～14:40 休憩

14:40～16:40 シンポジウム パネルディスカッション

大会シンポジウム委員長 徳永 康夫(日本サイ科学会理事)

「シンポジウム『サイと自然治癒力』開催に当たって」

司会進行 阿久津 淳(日本サイ科学会理事)

パネリスト

佐藤 禎花

宇治橋 泰志 「『難病を根本から改善する』新治療法を求めて」

朝日 舞 「自然治癒力と禅エクササイズ」

小暮 周吾 「自然治癒力を瞬時に引き出す日本伝統療法、古式^{けんび}躰引き」

田戸 純子 「植物がもたらす恩恵 ～雑穀と野菜を食して心・身体・魂
ヨロコブ～」

ロン 薄葉 「人体の微細エネルギー構造の見解 ～新時代のエネルギー
原理と人体の多次元世界～」

14:40～15:40 大会委員長、パネラーの発表(1人10分)

15:40～16:40 パネル・ディスカッション パネラー+会場参加者

16:40～16:45 優秀研究賞 表彰式 佐々木 茂美 会長

16:45～16:50 閉会のご挨拶 徳永 康夫 大会委員長

17:30～19:30 懇親会(希望者:当日受付)

関西日本サイ科学会
十月例会のお知らせ

ブルーーツの精からの
メッセージ

講師 中野 瑞樹氏

日時 平成25年10月19日(土)

午後1時半～5時

会場 大阪科学技術センター

六〇五号室

交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車

北へ徒歩5分 靱公園内

会費 会員 二〇〇〇円

一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円

問合せ0797・22・6425

関西日本サイ科学会事務局まで

関西日本サイ科学会
十一月例会のお知らせ

宇宙意識文明の夜明け

講師 松尾 みどり氏

日時 平成25年11月16日(土)

午後1時半～5時

会場 大阪科学技術センター

六〇五号室

交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車

北へ徒歩5分 靱公園内

会費 会員 二〇〇〇円

一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円

問合せ0797・22・6425

関西日本サイ科学会事務局まで

十一月本部例会のお知らせ

生体センサによるサイ研究
―超能力研究の最前線―

講師 小久保 秀之氏

(国際総合研究機構 生体計測
研究所 研究部長)

サイの研究は20世紀末から周辺の関連領域に拡大する傾向にあります。従来の超心理学や宗教心理学が扱いきれなかった問題、特に発生頻度の少ない特異な体験を扱う特異心理学が勃興し、サイの問

題を新しい見方で捉え直しております。

補完代替医療や統合医療ではエネルギー療法(生体念力療法)への関心が高まり、メドラインなどの医学系データベースに収録される研究論文も増加しました。特異心理学は意識研究の一つと見ることができますが、医療・看護領域の研究は生体に作用するサイの研究と言えます。

生体は意識よりもサイに敏感であります。現在の実験的サイ研究の大きな潮流は、無意識的な生理反応をサイの指標とする研究であります。

筆者は近年、生体そのものを一種のセンサと見る大胆な考え方を採用し、bio-pskの高感度測定系の開発に成功しました。生体センサの概念、生体センサを使った実験デザイン、筆者の研究で明らかになったサイの物理的性質を分かり易く解説致します。

※長年、サイと生体計測の面で研究を続けておられる小久保氏の最新の成果と世界のサイ研究のお話も聞けると思いますので、会員の皆様はご友人・知人をお誘いして

ご参加願います。

●小久保秀之氏プロフィール

1958年生まれ。名古屋大学理学部物理学科卒。三省堂編集部、放射線医学総合研究所を経て、現在、国際総合研究機構研究部長。国際生命情報科学会執行編集委員・常務理事。人体科学会理事。Parapsychological Association日本連絡担当。長年にわたって超心理現象や気の問題に取り組んでおり、特に近年は生体センサを使つた念力の生物物理学的研究を行っている。

日時 平成25年11月9日(土)

午後1時半～5時

会場 北とびあ7階701会議室

交通 JR京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札

口を出て見える高層ビル

会費 会員 二〇〇〇円

一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円

第19回宇宙生命研究分科会報告

第19回宇宙生命研究分科会(第7回 UFO・オーブシンポジウム)は2013年7月28日(日)品川健康センターにて開催。十代田光子さんのチェロ演奏もあり、満員御礼で無事終了! UFO・オーブ賞は中津川昂氏が受賞。

第20回宇宙生命研究分科会は、「第1回 異能科学会議」とし、12月1日(日)を予定しております。(世話人 阿久津 淳)

六月通常総会報告Ⅱ

●地方日本サイ科学会

関西日本サイ科学会

会長 河野 明夫

◎平成24年度事業報告(敬称略)

平成24年度は8月、12月を除き、24年4月(367回)から25年3月376回)の10回開催し、参加

者は会員117名非会員209名合計318名で、23年度より57名減少した。

4月21日(土)久保田昌治「水のはなし 活性水・機能水とは」
5月19日(土)上森三郎「地上絵の発見から邪馬台国の謎を解明」
6月16日(土)いよのいし「ニュートリノ光速超えの謎を解く鍵は正四面体」
7月21日(土)重川風天「誰でもが幸せになるブラチナの風が吹く」

9月15日(土)藤枝縁「真実さえ広まれば世界は今にでも理想郷にできる」
10月20日(土)池田邦吉「神様がいるぞ!」
11月17日(土)白根正志「農林水産物の革新への道」

1月19日(土)櫻井喜美夫「出口 王仁三郎の大復活」
2月16日(土)鹿毛俊孝「魂にひびく瞑想」
3月16日(土)酒向猛「千鳥学説とは 血液腸内造血説、生体内原子転換説」

◎平成25年度事業計画(敬称略)

平成25年度は左記のように8月、12月を除き、25年4月(377回)から26年3月(386回)の10回開催する予定である。

4月20日(土)伊藤一夫「根源の音一声に出して歌う和歌」
5月18日(土)和田高幸「ダウジングの現代」
6月15日(土)村上晋一「人類の進化のターニングポイント…アセンション」
7月27日(土)池田邦吉「神様がいるぞ・続編」
9月21日(土)大峰かず子「音の魅力に挑戦」
10月19日(土)中野瑞樹「ツフルーツの精々からのメッセージ」
11月 松尾みどり

九州日本サイ科学会
会長 金子 輝夫

◎平成24年度事業報告
九州部会としての事業は行いませんでした。

◎平成25年度事業計画

世話役を得て、できましたら講演会をと思っております。

●平成25年度日本サイ科学会役員構成(*印は新任または改選)

会長 佐々木茂美

理事長 浪平博人

顧問 窪田啓次郎、品川次郎、西條一止

地方会長兼理事

東北日本サイ科学会会長

佐々木康二

中部日本サイ科学会会長

山田哲三*

北陸日本サイ科学会会長

佐藤 禎花

関西サイ科学会会長、副理事長

河野 明夫

九州日本サイ科学会会長

金子 輝夫*

理事(常任理事を含む)

阿久津 淳、大木 高伸、

大谷 宗司*、久保田 昌治、

小林 泰樹*、小林 信正、

小林 正典、小牧 昭一郎、

志賀 一雅*、志村 則夫、

徳永 康夫*、中島 敏樹*、

鯨江 勇*、本間 修二、

前田 知則、苗 鉄軍*、

渡辺 宙明*

幹事 飯見勇、吉田一美

評議員

- 薄葉達夫*、占部浩一、
- 瓜生昌代司*、大西章*、
- 奥村八郎*、加納愛信、
- 鴨川裕司*、小久保孝行*、
- 小林隆文*、佐藤ひろ子*、
- 杉立繁、高橋至誠*、
- 谷口五月*、飛田洋子、
- 三浦良江*、屋敷益男

監事 和田守央*

- (1) 本部役員・理事会は会長、理事長、顧問、常任理事、幹事によつて構成される。
- (2) 常任理事は月1回開催される本部理事会に出席できる理事を示す。
- (3) 常任理事の選出は、理事の自己申告による。

◎基幹論文賞・功労賞表彰

●基幹論文賞

東京都 浪平 博人 殿
昭和17年2月21日生

本会は定款細則第18条により総

会の議を経て

貴下の研究活動に対し基幹研究賞を贈り
感謝の意を表します

平成25年6月9日

日本サイ科学会
会長 佐々木茂美

研究活動「動的視覚化による新しい教育方法論」
加速教育の視覚版としてイメージによる瞬間教育法を理論付け、確立された

学会賞

- 1. 目的・本会の理念にふさわしい学術研究、実践活動に対して授与する。
- 2. 対象・論文、著書並びに実践活動にたいして。
- 3. 選考方法…
- 3・1 自薦または他薦とする。
- 3・2 顧問、会長、理事、専門家で審査の上、理事会で受賞予定者をさめる。
- 4. 表彰・年次大会時の総会で受賞者を決定する。

●功労賞

小林 泰樹 殿

あなたは日本サイ科学会会員(理事、事務局長)として
永年にわたり研究と啓蒙活動にご尽力されました
本学会の輝かしい発展は
あなたのご努力におう所が大であります
よつて日本サイ科学会功労賞を贈り表彰し感謝致します

平成25年6月9日

日本サイ科学会
会長 佐々木茂美

〔平成24年度決算報告〕

収入			
項目	予算	項目	決算
会費	2,000,000	会費(正)	1,395,000
例会	400,000	会費(学生)	156,000
寄付	400,000	会費(準)	285,000
本・他	200,000	会費(維持)	160,000
繰越金	2,262,441	会費(賛助)	50,000
合計	5,262,441	入会費	52,000
		例会収入	439,000
		本会寄付	602,600
		本・他	100,550
		広告料	0
		前年度繰越金	2,262,441
		合計	5,502,591

〔平成25年度予算〕

収入		支出	
項目	金額	項目	金額
会費	2,000,000	ジャーナル発行	600,000
例会	400,000	会誌発行	300,000
寄付	500,000	人件費	1,530,000
本・他	100,000	例会会場費	120,000
繰越金	2,202,302	講師謝礼	200,000
合計	5,202,302	事務用品	100,000
		郵送・配送料	50,000
		通信費	70,000
		会議・打合せ	70,000
		交通費	40,000
		事務所維持費	140,000
		郵便・銀行振込料	10,000
		予備	100,000
		来期繰越金	1,872,302
		合計	5,202,302

支出			
項目	項目	予算	決算
ジャーナル発行		600,000	604,206
会誌発行		300,000	299,250
人件費		1,530,000	1,534,000
例会会場費		120,000	119,220
講師謝礼		200,000	213,005
事務用品		150,000	92,455
郵送・配送料		50,000	45,120
通信費		80,000	70,994
会議・打合せ		80,000	70,550
交通費		50,000	40,600
事務所維持費		110,000	141,164
郵便・銀行振込料		20,000	9,320
予備(予稿集印刷代)		100,000	60,405
来期繰越金		1,872,441	2,202,302
合計		5,262,441	5,502,591

九月本部例会報告Ⅱ

未曾有の天災・人災を目的
 当たり前にして、サイ科学は
 何ができるのか!?

講師 ホンマシユウジ氏

(株式会社ビジョンプラス)

エグゼクティブ・プロデューサー

◎ゲスト講演

井戸理恵子氏

(多摩美術大学講師・民俗情報工
 学研究)

椿真由美氏

(スピリチュアルカウンセラー)

◎椿真由美氏の御講演

私はインターネットで検索され
 ても名前は出てこないと思います
 が、百パーセント口コミでご相談
 に乗っております。主にご相談内
 容は身体的な事や霊的な事、また
 企業の方ですと、気の流れをみて、
 会社の流れから、人事の相性など
 様々なご相談を承っております。

警察から事件関係の協力依頼を
 受けることもあります。中でも

東日本大震災後、一番多いのは行
 方不明者捜索のお手伝いです。
 私は宗教的修行をしたわけでは
 なく、小さい頃から何か自分の感
 覚で見えることと、実際に見えて
 いることが違うんだな、というこ
 とを自覚しておりました。



ホンマさんとは、震災の何年も
 前から、気のお話や霊的なお話な
 ど何でもお話をしておりました、
 こちらが伝えづらいような内容で
 も、ホンマさんの方で「多分こう
 いうことを言いたいのだろう。」と
 理解してくださいました。

私にとって放射能は、大気中
 において、キラキラ光っているよう
 な感じで見えます。震災後は八百

屋さんや魚屋さんへ行くと、食べ
 物に放射能がついているのが分か
 りました。見えているので、しっ
 かり洗ったりして、それらを取っ
 てから食べておりました。

原発事故後の身体的な変化につ
 いて、一番多かったのは出血量
 が多くなり、血管系の病が増まし
 た。これについて一番早かったの
 は福島あたりで、お子さん達が
 痔とか持っていないのに、下血し
 たり、鼻血や目の充血などが多く
 見受けられました。

血液検査をすると、病気ではな
 いのですが、赤血球の形が異変を
 起こしていたり、血圧も高くなる
 方や低くなる方がこれまでの私の
 経験でもなく、多くなってお
 りました。

また逆にこれまでアレルギー反
 応が強かった方が、少し治まっ
 きたという方もおりました。喘息
 持ちの方が発作の回数が減ったと
 いう方もおりました。

これらの変化が放射能の影響な
 のか、大地震による心理的な影響
 なのかは、よくお話を伺ってみな
 いと分かりきれないところがあり
 ます。そういうところは、私が個
 人毎にいろいろお話を聞いて「こ

れは放射能の影響ではないか。」「
 あるいは「これは大地震の影響で
 はないか。」を判断して、アドバイ
 スしております。

いくつかの事例をご紹介します
 と、特にお子さんが地震や津波を
 予知していたかのように、一年以
 上も前からプールの時期ではない
 のに「泳げない」と泣いたり水の
 音を怖がったり、お水にまつわる
 お話がすごく多かったです。

震災後、動物ではメダカの産卵
 サイクルが早くなったり、植物で
 は、例えばバラの生長が異常なも
 のもありました。

福島からは遠いですが南の方の
 一例をお話しします。高知県で海
 に潜る仕事をしている五十代の男
 性の経験ですが、2010年の9
 月の時点では海水温が安定してい
 て透明度もあったのですが、20
 10年の10月くらいになると、急
 に海水温が高くなって珊瑚が一斉
 に死んでしまい、高知県ではかな
 り話題になりました。2010年
 10月から2月にかけても海水温が
 下がらず、居るはずの魚がいなか
 ったりして、魚の水揚げも減少し

ました。

通常のように海が青くならなかったり、風がないのに海が荒れたり、海の下の方の透明度が落ちて、深く潜れなくて半年以上仕事に就けないうちに、東日本大震災を迎えたということだそうです。

海に関してのお話では、震災前全国各地でイルカや鯨が方向感覚を失ったのか、浜に打ち上げられたりしておりました。

私が相談を受けていた仙台の信仰心が深い女性のお話ですが、夫が亡くなった母親の夢をよく見ていたのですが、夫はあまり気にならなかったそうです。そのうちに娘さんが病気になるったり、親戚の方まで厄が起こってきて、私が2010年の3月に相談を受けたわけです。

夢で母親の言うのは「実家に引っ越しなさい。」ということで、岩手にある実家の引っ越し先が古い家で、お札が沢山貼ってあったりして幽霊屋敷のようなので、子供達も猛反対したのですが、私がその家を見て大丈夫だと診断して、引っ越しことになったのが、東日本大震災の3ヶ月前くらいだった

のです。

東日本大震災で今まで住んでいたマンションのあたりは近くの川が氾濫して、あそこに居たら助からなかっただろうということ、仏様に助けられたと大変感謝されました。

その幽霊屋敷のようだった家もいろいろ改善していったところ、今では町の中で集いの場所にもなっております。庭には2本の巨木が立っていて、小鳥が来て卵を生んだり、植物が繁茂したりして、環境が良いほうに変化しました。

震災後、私は行方不明者の透視などで昼も夜もなく協力しておりました。行方不明者のご親族は、本人が「亡くなっているのか?」「今も生きているのか?」「どこかで避難しているのか?」をまず知りたいというところから入ってきます。

私が観た状況をそのままご親族に話せない場合も多々ありました。海の中のご遺体で眼の玉のあたりを突つかれていたり、腕だけしかない状態なのですが、どういこうとご親族の捜されている方と確認するかと申しますと、もし腕時

計や宝石等の金品を身に付けている場合は「こういうものを身に付けていらつしやいましたか?」と聞いたり、亡くなっている場合は、急遽、透視を霊視に替えて、「こういうふうなお話をされていますけれど、間違いないでしょうか?」と聞いて、確認致します。

ご遺体があがっていない場合、「こういう場所にありますよ」と伝えて、現地の捜索隊の方にそのまま行っていたら、あげていただいたケースもあります。

震災から一年半経つてようやくやつと自分の身内の死を受け入れて、「改めて霊視をお願いしたい。」とか、「これからもまだ地震は起きるのだろうか?」という予知の部分で伺いたい、などまだ恐怖心は残っておりますので、そういうご相談は圧倒的に多いです。

その中で私がどんな能力もっていたとしても、世の中に何を貢献できるのか、ただ観ただけではどうにもならないので、それを今現在にどう活かせるのかということのほうが大事なテーマなのではないかということで、ご相談者の方々から学ばせて戴いております。

第三百七十八回関西日本サイ科学会研究集会報告

ダウジングの現代ま

講師 和田 高幸氏

(日本ニユートラルポイント研究所代表)

とき 平成25年5月18日
ところ 大阪科学技術センター

和田氏は米国の著名なプロ・ダウザー、故ビル・コックス氏を日本に招きスーパースサイエンス・シンポジウム(1993)を開催、かたわら淡路島のY学園(1995)、京都府のM食品メーカー(1997)でのプライマリールウオーター(処女水)鑿井プロジェクトにかかわり成功に導いた。コックス氏との交流を通じてダウジングの体系と技術を習得、脳や感覚器官と探知能力、フォーム(かたち)とエネルギーの関連について探究する一方、地図や写真上でのダウジング調査を実用化している。

「直観と環境テクノロジー」(浪

速社)は同氏との共著。ほか「ニ
ユートラルポイントの秘密」(ア
ニマ2001)、「未知の彼方へ」
神秘のUFO写真集」(浪速社)、
「定本・言霊予知術」(同)などの
著書がある。

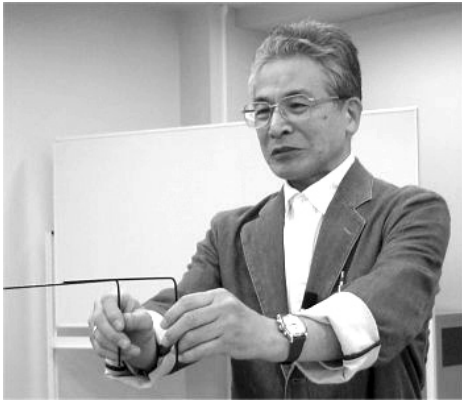
論文に「生命観の確立に果たす
音の作用と意識への影響について」
「言霊の解明とセラピーへの応用」
(1988)、社団法人生命科学振
興会助成研究)ほか。

講演概要

- 古代の直観技術、ダウジング
- ダウジングにより発見されたレ
イライン、ピラミッドパワー
- 埋蔵物、古代遺跡の探査に活用
されたダウジング
- 水脈や鉱脈探知に活躍する欧米
のプロ・ダウザーたち
- 探査手法と成功事例
- ダウジングに用いる道具のいろ
いろ
- 戦時中は敵潜水艦の探知にも利
用
- 戦場で地雷や危険物を避ける方
法
- 遺失物や行方不明者の居場所を

知るには

- 地震断層や震源の位置
- 放射能や電磁波汚染(エリア)
の探知
- 縄文海岸線、湖沼や溜池など旧
地形を復元(液状化への備え)
- ダウジングの科学
- 左右両半球、前頭葉のはたらき
について
- だれでもできる振り子占い(ダ
ウジング)
- 当て物としてやってみよう、恋
愛、勝負事、家相、仕事運など



ダウジングは、昔は柳の枝を使
うなどして水や鉱脈を探す技術を

指す。中世ヨーロッパの絵画にも
その様子が描かれている。我が国
では、役行者や空海が用いた錫杖しゃくじょう
も鉱物探知に使われたと推測され
ている。ダウジングするのに道具
は問わないが、地中や遠隔地から
未知の情報を得るには、まず何を
探すべきターゲットを明確にイメ
ージしなければならぬ。

個人差はあるが、楽器と同じよ
うに、その人の素質、努力、練習
によりダウジング能力が磨かれる。
自分の脳を、とくに右脳と左脳の
機能を分離的に、また五感の感覚
をいかに使うかということが、ダ
ウジングの決め手となる。

洗濯屋のハンガーなど、普通の
針金でいいから、これをL字型に
曲げて、水平に回転するように軽
く握る。そのとき何を探している
か認識しておくことが大切。ここ
で実験。部屋の床下に電線や水道
管がないか探してみることにしよう。
振り子などを使えば、地図の上で、
行方不明者などを探すことができ
る。

尖閣諸島周辺の潜水艦が気にな
っていたので、マップダウジング
を試してみた。すると米原潜2隻、

自衛艦2隻、国籍不明艦2隻がみ
つかった。国籍不明艦は東方に移
動していることを示していた。さ
で、後日、中国艦2隻の沖縄方面
での活動が朝刊一面で報道された
ことは、ご存じのとおりである。
レーダーのない時代、各国の軍に
はかならずダウザーがいたし、ダ
ウジングを専門とする部隊が存在
したこともよく知られている。

ビルコックスは各国の政府機関
や企業から石油や水源の調査を依
頼されたが、数百もの掘削事例で
的中率は95%を誇った。コックス
氏は、実査前に、あらかじめ地図
上で調査をしてターゲットを絞り
込み、時間を節約していたようだ。
フランス人のアマチュアダウザ
ー、ボビーは、ミイラ化した動物
の死骸をみてピラミッドパワーを
発見した。ビル・コックスは、こ
のエネルギーの正体を「形」のエ
ネルギーといっている。

ピラミッドの斜面は正確に北極
星を向いているが、ピラミッドの
ミニチュアを作って実験してみる
と、たとえば昆虫がいやがって近
づかないので、虫よけの効果があ
ることがわかる。正確にピラミッ

下の形を模した建物のなかでヨガを行うと、体が柔らかくなり直観が冴えるというトレーナーもいる。ちなみにピラミッドの形は、表面積最大で容積は最少である。太陽光発電の受光板としては最適と思うがどうだろう。

(ここで身体をとりまくオーラの実験が行われた)

堺市の黒山古墳そばの音楽ホールを訪れる機会があったので、古墳の立地についてマップダウジングでしらべることと思ひ立った。その結果、この古墳の中央部に水圧の高い水源があり、周辺には有用な水脈の交差が多数確認された。もともとこの地域は、有名な河内鑄物師の里といわれており、豊富な水量供給により産業拠点として栄えたと推測される。昔の古墳の多くは泉源と思われる。周辺の田んぼに水を供給するのが役目も担っている。そして、集落が水源の周りに出現する。

地震断層も水脈と大きくかかわっている。ちなみに石油、地下水

は地球内部の化学反応で生成されるもので、無尽蔵に存在する。これについては「直観と環境テクノロジ」を参照されたい。

ダウジングをするための道具(振り子)の材質は何でもよいが、振り子に片寄りが無いことが必要である。和田の場合は、時間を短縮するため前後(ニュートラル)に振るのを基本にしている。それから、あらかじめ決められたイーストノーの動きについて確認する。今は温暖化から寒冷化の方向。石油の価格は高騰するが、太陽光や原子力はそれを抑止する作用としてはたらく。石油利権は大手ファンドとつながっており、反原発の流れを好感するだろう。

マップダウジングの手法だが、地図上で定規をスライドさせながら振り子が回転する位置を確認してそこに線を引く。この作業を上下、左右、45度の方向でスキャンするといくつかの交点が出現する。これを読み解いていくのである。

情報をもたらすのは右脳(無意

識)で、これを解釈するのが左脳(意識)。前頭葉は、直観の場所ともいえる。

右脳による「カン」のはたらきは日常的に経験するが、通常は右脳が知っていても意識しないことが多い。これを引き出す一つの方法がダウジングである。ダウジングはまた、予測・判断力を磨くにも有用である。右脳ばかりを徹底的に使って100%になれば、急激に反転して左脳に情報が流れる。こうすれば脳を200%使うことができ、情報処理は加速する。脳は、実は代謝器官として100%使用されている。もし使われていなかったら萎縮するはずだ。感覚器官としての役割もあるから萎縮しないのだろう。

脳を鍛えるトレーニングとして、数列を根数にする計算など、片方の脳へ情報を詰め込むことは有効だ。このとき血液の流れが左脳に集中し、やがて右脳へ溢れ出すからだ。つまり脳に空白をつくらせて情報処理の流れをよくするのである。

呼吸法による場合は、一方の鼻

の孔から吸い、もう一方の鼻の孔から吐く。つぎは吐き出した孔から吸って他方から吐く。これを繰り返すのである。これは横隔膜の訓練で、自律神経を鍛えることができる。

ほんのすこし先の場面をイメージするなど、イメージ訓練もダウジングには有効だ。音の出方をイメージする楽器演奏もいだろう。

☆ ☆

古くから知られたダウジングの概略と探査の実例が示された。

サイ科学的能力の訓練にも役立つものと思われる。

当日の参加者は会員16名非会員10名学生1名合計27名でした。

今回のカセットテープは2000円(送料込み)です。事務局(0797・22・6425)まで。

(関西日本サイ科学会会長

河野明夫

第三百七十九回関西日本 サイ科学会研究集会報告

人類の進化のターニング ポイント・アセンション

講師 村上晋一氏
むらかみ しんいち

とき 平成25年6月15日
ところ 大阪科学技術センター

村上晋一氏は1939年兵庫生まれ。1962年神戸大学工学部卒業、神戸大学助手、講師、助教をへて1986年教授。工学博士(東京工業大学)。2003年定年退官、名誉教授。2004年以降各地でセミナー活動多数、現在にいたる。

アセンションと言われているものに関する最高水準の解説の紹介である。何万年ぶりの地球の活性時期を迎えて2012年末から、時空間シフトと生命体の多次元構造体としての生物物理的な変容が始まった。マヤ暦において暦の終焉と言われていた2012年12月の時期、表面上は何事もなく通過したかのように見えたが、多重多次元宇宙のレベルでは、現在の人

類の思考能力を遙かに超える壮大な変化に向けての始動が始まった。宇宙にはわれわれが感じているような直線的時間は存在せず、同時存在する全体の中ですべて関連しあった多くのプロバビリテイ・タイムラインが動いている。2012年末から2013初頭にかけて地球は崩落に向かうタイムラインから、地球開闢以来経験したことがない再生と飛躍的進化のタイムラインに切り替わったのである。

そもそも人間はどこから来てどこに向かうべく宇宙において設定されていた種属であるのか、約一兆年にわたる局部銀河集団のなかにおける生命の流れの多次元システムの中で、限界点に達した人類に対する救済ミッションの一環として、初めて人類に開示されてきた多重多次元の宇宙からの教えの概略が紹介された。

これらは単なる形而上学的な思索やチャンネルではなく、局部銀河全記録をベースに意図的に降ろされた、科学的な精密さと深さを持つ比類のない教えであるという。天の川、地球、人類の作られた経緯、地球自体が特殊的に持つ超次的性質と、それ故の地球の攻

防戦の歴史、そして2012年までの地球と人間の劣化と変質の原因は、遙か高次元世界に端を発している意図的な操作によるものであることなどが話された。そのような操作の結果は一言で言えば、人間が本来持っていた12次元までの認識力が現在の三次元的時空間のみの認識能力と価値観に押さえ込まれてきたことであり、それによって人間として普通に持つ、種としての集合的概念や価値観そのものが歪んできていた。ありがたいことに、それらに対する宇宙的免疫力の発動である広域の時空間に住まう存在たちからの大規模な救出ミッションが太古から存在し、現在では劇的といえるほどに強力に進行中であることが話された。

さらに近未来の可能性にたいする展望として、今後それぞれの個人の周りの現実として展開し体験される世界のありようは、個人個人のDNAの活性あるいは目覚めがどの程度進んでいるかによるという。とはいえ世に多くあるDNA活性法などの他力によるセラピーは受けるべきではないと言う注意もあつた。条件を満たさず地球人類

と天の川全域の存在は、近未来に内部創造の世界から吹き出して来る、ある種のエネルギーの流れに乗って、内なる世界へと急速に帰還していくことになる。その内部創造の世界というのは次元というマトリクス構造を超えた領域であるが、それは単なるスピリチュアルな意識の世界のことではない。だからこそ前述の「現在の人類の思考能力を遙かに超える壮大な」変化ということであり、そのとき人類はオリジナルな生物的設計である、生死や輪廻を超越したりアリティに入っていく、全多重宇宙を自由に生きて経験できる、永遠の生命を持つ存在に進化することである。

☆ ☆

当日の参加者は会員18名非会員30名合計48名でした。
今回のカセットテープはありません。

(関西日本サイ科学会会長

河野明夫)



第三百八十回関西日本サイ科学会研究集会報告

「神様がいるぞ! 続編」

—ヒーリングの現場から報告—

講師 池田 邦吉氏

とき 平成25年7月27日

ところ 大阪科学技術センター

池田邦吉氏…1947年東京生まれ。1969年東京工業大学建築学科卒。現在は福岡県北九州市在住。

手翳しのヒーリング(霊気ヒーリングとかチャクラヒーリングとも言われる)を続けているうちに、同じ症状の患者で治る人と治らない人が居ることがわかった。治る人には守護神がいて、その神様の応援がある。

人は肉体と精神と「たましひ…魂」との三身一体の存在であって魂は神のエネルギーの一部である。これを神道では「分け御魂」という。人は神が作った神の乗り物であるから、誰しも守護神がついているはずであるが、ヒーリングで病気が

が治らない人は神から見放されている人であった。神々のことを知っていた方が、病気が治りやすいということが分り、明窓出版より『神様がいるぞ』(¥1500)と『続神様がいるぞ』(¥1575)を出版。この『続』の中でベスピオの大爆発が今年であることを書いた。



ノストラダムスの預言終了

7月18日、神々がローマに集まりベスピオが爆発しないことを確認。

7月14日にアンドロメダ銀河の守護神(以下アンドロメダと略す)

が出雲に来た。地球来訪の目的は、今秋に予想された、ベスピオ爆発時におけるイタリア人救出作戦についてであった。その救出作戦とは宇宙連盟による宇宙船による救出のことである。宇宙連盟の本部はアンドロメダ銀河内のザンシウウス星にある。

7月16日午後2時半頃、アンドロメダ神が我が家を初めて訪問した。その目的は預言解読の本人確認並びに、秋以降におこる私の仕事についての意見についてであった(私の役割のこと)。一通りの面談が終わった後、アンドロメダ神はナポリに行った。案内役は大国主の兄弟神である大なむちの命であった。現地時間では16日午後1時すこし過ぎであった。

アンドロメダ神はベスピオの姿を見て9月27日の時点にタイムスリップした。その時ベスピオは爆発していなかった。そのことを我が家に居残っていた神々にアンドロメダ神が連絡してきた。不思議に思った神々がベスピオに行った。その中にノストラダムスも居た。神々は17日いっぱいかけて調査し

たところ、本当に、アンドロメダが言っているように、今年の9月27日にベスピオは爆発していないことが分かった。

7月18日、アンドロメダを見送った神々が我が家に戻ってきて—ノストラダムスの預言が終了した—ことを私に告げた。サントリーニ島爆発の話は消え、宇宙連盟による救助作戦も無くなった。

7月19日ノストラダムスが私に言った。—大惨事を避けることができてよかったと思っっている。預言書の話は終わったけれども、お前の仕事はまだ終わっていないぞ—と。

神々は、なぜベスピオの爆発が無くなってしまったかの分析に入った。

この日からおよそ2週間ほど前7月の初め頃、閼水発女神が我が家に来て、ベスピオ山体に何の変化も起きていないことを告げた。閼水発女神は雨の神でいざな気の神の分身である。その日はいざな

気の神といざな実の神が我が家に来ていた。閻水発女神は在イタリア日本大使館と在スイス日本大使館とに御自身の御魂の日本人が勤めているため、その守護にローマ、スイスに度々出かけていた。そんな時にベスピオの観察をして

いた。
 国・之床立の神が昨年から2013年7月にベスピオの火山活動が始まると言っていたことを他の神々が聞いていたので、神々は交代でベスピオの観察を続けていた。

7月10日いざな気の神が私に言った。——ベスピオは爆発しない。ノストラダムスの預言は終了した——と。しかし、私とノストラダムスは承知できなかった。——その結論するのは、まだ早すぎる——と言った。

予言書の話が終わった原因を追究していた神々はある一つの事態に辿り着いた。それは6月29日(土)の日に預言書の映像(バーチャル・リアリティの三次元映像)が消えていたという事実である。さらに映像を消したのは国・之床立地の神と分かった。つまり、6月

28日まではベスピオの大爆発の三次元映像が存在していたのである。

7月20日以降、以下のようなことが分かってきた。

6月29日に国・之床立地の神が預言書の内容を消した時、他の神々に相談することなく、独断で実行したらしい。しかもその後、天乃御中ぬちの神にも、アンドロメダにも、宇宙連盟にも、タオさんにも、八大龍王(預言書の作者)にも黙っていた。

7月10日から16日にかけて、国・之床立地の神は我が家にいた。それで、私は何度か、国・之床立地の神にベスピオの活動はいつかと質問を続けていた。ところが、いつも——その時期は分からない。どうして分からなかったのだろうか?——と、とほけていた。

この事態を受けて7月23日(火)、かしこねの神(…しなつひこの神の親神)が地球の神々の代表として、預言書の内容が終わった事を、天・之御中ぬちの神とアンドロメダ、宇宙連盟、並びにタオさんに報告した。その結果『続・神様が

ぞー』の最終章に書いた「宇宙の進んだ文明技術を地球に導入する計画」はなくなった。

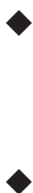
☆ ☆

当日の参加者は会員12名非会員30名合計42名でした。

今回のカセットテープは2000円(送料込み)です。事務局(0797・22・6425)まで。

(関西日本サイ科学会会長

河野明夫



◎サトルエネルギー学会
 秋の大会のお知らせ
 (日本サイ科学会協賛)

秋の大会テーマ

2013年伊勢と出雲同時遷宮記念「ヤマトのこころの目覚めで天地とつながろう!」

日時…平成25年11月2日(土)

10:15 ホール開場

10:50 開演 19時終演予定

講演者

川口哲史 佐治晴夫 鈴木俊輔

はせくらみゆき 平澤幸治

志賀一雅

18:20 パネルディスカッション

テーマ「日本人の魂とは」

パネラー 参加講師陣

会場 千駄ヶ谷 津田ホール

交通 JR千駄ヶ谷徒歩1分地下

鉄「国立競技場」より3分

料金 前売りチケット

サイ科学会会員 五千円

一般予約 七千円

【振込先】お申込みと同時に左記宛お振込み下さい。ご入金確認後

チケットを送付します。

郵便振替振込み先

口座番号 00170-1-196569

加入者名 サトルエネルギー学会

シンポ大会係

※9月15日より受付開始

URL <http://www.subtle-eng.com/>

お問合せ サトルエネルギー学会

電話 03・5730・6450

FAX 03・5730・6451

E-mail information@subtle-eng.com



ている。哺乳動物においては、猿類の意識の状態から人の意識の状態へと、遺伝子の突然変異などの原因により、意識は確実に進化してきたと判断出来る。つまり、意識の進化があったと考えられるにも関わらず、意識の科学・解析研究は極めて小である。人間は、心と魂と霊と肉体から出来ており、心身相関と言われる様に、それらは相互に関連し合って存在している。心理学や生理学などが証明する様に、身体の調子が悪く病氣勝になると心が沈み、心が喜びに満ちあふれると身体も元気を取り戻してくる。

心と物を結びつける研究は、心理学者のユングと物理学者のパウリの討論（意味のある偶然の一致、シンクロニシティ、共時性）が最初である、と言う意見がある。つまり、そこではテレパシー（遠隔知覚、ESP）という超常現象が心と物の間の仲立ちをしているという。時間が経過して現代となり、今、話題になっている「オーブ出現」も、内容としては、これとほぼ同一内容であると言えよう。「オーブ」は、物質面と精神面とサムシング・グレイト（SG）に関係して出現してくる。さらに、因果律が不

明であり、再現性に欠ける点がある、これらの共通した性質があるので、「オーブ」も一種の超常現象であるともいえる。

以上から、心理学（心）と現代科学（物）の谷間を埋めて、円満なる社会を発展させる為には、超常現象ならびにその原因としてのサイ（気）エネルギーの研究が必要である、と考えている。

人々には幸福になる権利がある。毎日の生活をより豊かにする方法、つまり、「願いを叶える」ためには、どうすれば良いか。人は何時かは死ぬ運命にあるが、死んだらどうなるか。生きる目的は何か。などを考えるきっかけを与えてくれる事を願っている。

顕微鏡の発見により、細胞が発見された（1665、ロバート・フック）と言われている。近代生物、生理学の母体誕生（iPS細胞など）である。同様に、デジタル・カメラの発明によってオーブ像が発見された。思いを巡らせば、両者の発見の事情はほぼ同一であると思える。そこで、我々のオーブ像研究の努力が、新たな近代精神科学（新分野）樹立に発展する事を祈念したい。

佐々木茂美会長の新著ご紹介

佐々木会長がこの度、これまでのオーブ研究をまとめられて、新著を出されましたので、ご紹介致します。

「オーブ」は「パワー・スポット」にいる

岩波ブックセンター（一〇五〇円）
電話 03・6268・9589



本部例会ビデオ映像の 販売開始

これまで会員の皆様からご要望がありました、本部例会のビデオ映像の販売が、4月の新年度から開始されることになりました。

ハイビジョン映像・音声ファイル（約3時間）を記録したUSBメモリーでお送りしますので、ほとんどのデスクトップあるいはノート型のウインドウズ・パソコンで見ることが出来ます。

価格 1本につき 三五〇〇円

（送料含む）

現在は左記の4本です。

◎2013年4月本部例会

講師 大野百合子氏

「宇宙図書館（アカシックレコード）から見た世界の仕組みと私たち―あなたは誰なのか―」

◎2013年5月本部例会

講師 浪平博人氏

「イメージによる瞬間教育」

◎2013年6月本部例会

講師 松原秀樹氏

「アレルギーを治す秘訣」

◎2013年7月本部例会

講師 酒向猛氏氏

「千鳥学説を知るために」

メールまたはFAXで左記に掲載のメールアドレス（またはFAX番号）に、「2013年〇月〇〇氏ビデオ購入希望」と記して、郵便番号、住所、氏名、電話番号を書いて、御注文願います。

2週間以内に発送致します。

E-mail office21@psjmail-box.ne.jp
FAX 047・330・4091

お支払いは、到着後同封の郵便振替用紙で8日以内にお振り込みいただければ、結構です。

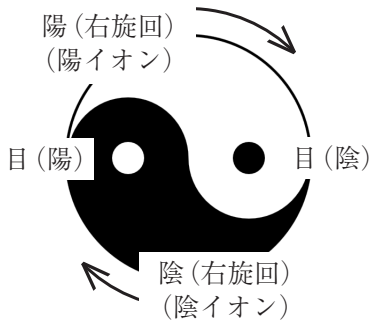


図1 対極図上のイオン・ボール

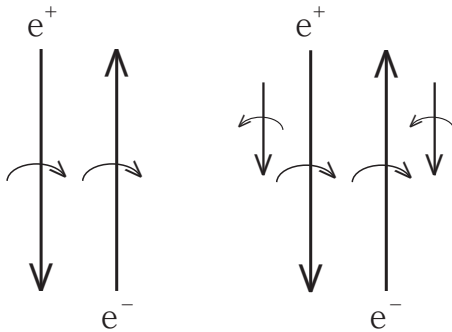


図2

サイ・ペアー (PSI-pair)

図3

サイ・ペアー群

3. オープの形成過程

空の上から降ってきたイオン粒子は、地表付近の電場の影響（空中電界）を受けてエネルギーを増し、しだいに活性化する。図1に示したイオン・ボールは、巴形陰要素と巴形陽要素の回転に伴う押し合いにより、その境界面では中和（ゼロ場）になっている。このゼロ場は、巴形回転要素が、絞り込まれて点状になってゼロ点を形成することになる。絞込みの回数が重なり、ゼロ場にゼロが積み重なると、次第に不安定な状態になり、オープン形成の準備が整えられる事になる。つまりエネルギー一定（核形成条件）で、エネルギー不安定状態となり、核形成・生成の条件が整えられることになる。

他方、撮影者は、意識を変成させた変成意識状態（リラックス、集中）となり、無心でシャッターをきる、すると、撮影者から図3のPSI-pair群が放出されて（別報参照）、プラズマ・ボール上のゼロ点との間に共鳴、共振がおこり、オープン核が形成されることになる。他方、この不安定状態は、カオス・アトラクター

の生起・発生点でもある。さらに、カオス・アトラクターは分岐するが、分岐点の生起・発生点において未知なる存在（SG）の働きが関与することになり、関与の内容に応じて、様々な現象（願い事を叶える）が生起・発生してくる、と判断している。

4. 実験的な検討

このオープン形成モデルの真否を確かめる為の実験を、いま、前述（別稿）の気エネ・マシンを用いて実施している。このマシンは、ピラミッド、単結晶水晶、無誘導コイル、磁石、赤外線発生部などから構成されており、人工的に外気を集積する装置の内容を持ち、ゼロ場を形成し、赤外線領域に存在する気（サイ）を集積し（ $\Delta H=1.38\text{eV}$ ）、機能的には、オープンと同一なので、別名を人工オープンと呼ばれている。しかし様々な理由から実験は未完成であり、正確な法則性や対応性を見出す段階にはなっていない。

一例として、「赤小豆粒」と「てんこ豆（小黑豆）」等を実験試料とし、マシンが集めたサイ（気）の作用による発芽、初期成長の効果実験をおこなっている。図1～図3の原理を応用した（トレート）の場合と、用いない（コントロール）場合との比較実験を行ったところ、結果として、成長促進（+）、ゼロ（0）、成長阻害（-）の特徴的な波動、変動効果作用が見いだされている。つまり、図1のイオン・ボールを動的に変化させたときに期待される効果の波動性が、確かめられている。

5. 研究のひろがり

オープンとは、赤外線領域の写るデジタルカメラを用いてフラッシュ撮影すると写る。つまり、人の五感では感知する事の出来ない赤外線周波数範囲内にオープンが存在しており、また、変性意識状態に関係しているので、リラックス集中してシャッターを切る。さらには、周りの空気成分が電離していると判断出来る時に写すことが求められている。

しかし、どうしても、写らない場合がある。その時には、何回も繰り返してフラッシュ撮影すると良い。フラッシュを炊くと、カメラ周りの物質は、その光を吸収する（僅かに発熱する）が、すぐに、赤外線として（その光が）空气中に放出される。このようにして、放出赤外線が空气中に蓄積され、ある限界量に達すると、つぎのフラッシュ撮影で写る事になるのである。

人の精神（心）は意識と無意識から構成され



〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行

電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

公式サイト <http://homepage3.nifty.com/PSIJ/> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

オーブの形成過程 (2)

佐々木 茂美

1. はしがき

超常現象としてのPK(念力)の研究は、人の心と体外にある物の関係を扱っている。人の心と物のより深いところ(素粒子状)では、両者の区別が出来ない程に類似していて、心の働きによって物が変化させられると判断できる。人間では、心身相関と言われるように、元来、物(肉体)と心(精神)は影響し合っているが、現代の科学技術万能の世界では、精神の世界の科学的な解明は無いに等しい。

最近になると、「オーブ」がデジタル・カメラに写るようになってきた。「オーブ」は、古来から言われている「たまゆら」のことであり、魂とか霊(スピリット)を意味している。また「オーブ」は「パワースポット」で出現し易いことがわかってきた。「パワースポット」とは気場や聖地のことであり、神社や佛閣、巨岩や老木などを意味している。

ここには、心身を健全にする気(サイ)エネルギーがより濃く存在している場所であると判断されている。本稿は、心と物の関係を科学的に究明するための初期段階として、「オーブ(orb)」について検討・考察している。

最近になると、科学技術の最先端の分野から「人の意識とは何か」、「ロボット」に人の意識を持たせることは出来ないだろうか、等が検討されるようになってきた。これらの研究を進める為にも、本稿で扱っている様な内容の実験研究をすべきではないだろうかと考えている。

2. オーブ形成モデル(仮定)

空気中に含まれる微細な水滴など空気構成要素の原子が電離して電子とイオンになり、

プラズマとなる。これが環境としての電磁気場などの影響を受けて、プラズマ・ボールが形成される場合を想定する。

図1は、原子から電子を放出させた陽イオン(右旋回)と原子に電子を加算させた陰イオン(右旋回)から構成される太極図状イオン・ボール(プラズマ・ボール)を示している。図示の陰と陽の巴型の頭の部分には、それぞれ対応する陰と陽の小部分を内包する目(小円)と言われる部分を持っている。つまり、陽の中には少量の陰があり、陰の中にも少量の陽がある。

陰イオンと陽イオンから構成されるイオン・ボールの基底にあるのは電子と反電子(陽電子)から構成される図2のPSI-pairである。図2のそれぞれは物質(粒子)と反物質(反粒子)の意味を持っており、電子は上向きベクトルで右旋回、反電子(陽電子)は下向きベクトルで(同様に)右旋回である。電子は空気中でも割合に安定に存在しており、陽電子は宇宙から降下するもの、ならびに不安定な中性子を持つ原子核の崩壊の際に生ずるもの、等がある。

このPSI-pairに微細身素粒子(オーラ、パイオフォトン)としての下向き左旋回ならびに上向き右旋回のベクトル等を加算させたのが図3のPSI-pair群である。微細身素粒子は意識を変成させた変成意識状態時(未知現象生起時)のチャクラ(エネルギー・センター)やツボ(経穴)等から放出されている。以上の、図1~図3は、全体としては、それぞれは、中和の状態、または各々を加算させたとき、零(ゼロ)の状態になっている。